

Press Release



Add value.
Inspire trust.

2026.09.29

テュフズード、住友化学の製品カーボンフットプリント算定ツール「CFP-TOMO®」に対し妥当性確認声明書を発行

Tokyo/Japan. 国際的な第三者認証機関であるテュフズード(本部:ドイツ・ミュンヘン)は、住友化学株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役社長 社長執行役員: 水戸 信彰)の製品カーボンフットプリント算定ツール「CFP-TOMO®」に対し、ISO 14067、ISO 14040、ISO 14044 および関連ガイドラインに基づく妥当性確認を実施し、その適合性を示す妥当性確認声明書を発行しました。



近年、製品単位の温室効果ガス排出量を可視化する製品カーボンフットプリント(CFP)への関心が高まっており、その算定結果の信頼性確保は重要な課題です。ISO 14067 や ISO 14040、ISO 14044 などの国際規格は、CFP 算定やライフサイクルアセスメントの手法・要求事項を定めることで、信頼性と透明性の高い環境データの算定・共有を支えています。

このたびテュフズードは、住友化学の CFP 算定ツール「CFP-TOMO® (v3.2)」に対して妥当性確認(Validation)を実施しました。その結果、本ツールにおける製品カーボンフットプリントの算定手法は、ISO 14067:2018、ISO 14040:2006、ISO 14044:2006、また日本化学工業協会および Together for Sustainability が定める関連ガイドラインの要求事項に適合していることを確認し、妥当性確認声明書(Validation Statement)を発行しました。

今回発行した妥当性確認声明書は、「CFP-TOMO®」を使用することで、各規格に準拠した CFP データの算定および報告が可能であることを示すものです。これにより、企業間での透明性の高い環境情報の共有が可能となり、サプライチェーン全体の脱炭素化や環境情報開示の高度化を促進することが期待されます。

テュフズードジャパンは今後も、国際的な第三者認証機関の日本法人として、国内企業の脱炭素経営および環境情報開示の信頼性向上に貢献していきます。テュフズードジャパンのサステナビリティ関連サービスはこちら: <https://www.tuvsud.com/ja-jp/themes/corporate-sustainability>

お問い合わせ:

テュフズードジャパン株式会社 〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷 5-31-11 住友不動産新宿南口ビル 12F	マーケティング部 伊藤 麻里 Email Marketing.jp@tuvsud.com Internet tuvsud.com/ja-jp/global-newsroom
--	---

テュフズードジャパンについて

150 年以上の歴史を持つ国際的な第三者認証機関テュフズードの日本法人として 1993 年に設立。試験、認証、監査、トレーニングサービスを通じて、医療機器、産業機器、民生機器、自動車、食品、化学、エネルギーなど幅広い分野における企業とその製品の安全性を高め、海外展開を支えています。近年はサイバーセキュリティ、サステナビリティ、AI 関連サービスにも注力。 <https://www.tuvsud.com/ja-jp>

テュフズードについて

1866 年に蒸気ボイラーの技術検査協会として設立されたテュフズードグループは、グローバル企業へと進化しました。テクノロジー、システム、専門的なナレッジを常に向上させるために、約 50 か国に 1,000 以上の拠点を置き、30,000 以上の従業員が活動しており、インダストリー4.0、自動運転、再生可能エネルギーなどの技術革新の安全性、信頼性に大きく貢献しています。 [tuvsud.com](https://www.tuvsud.com)